

第3期多摩区区民会議フォーラムの開催について

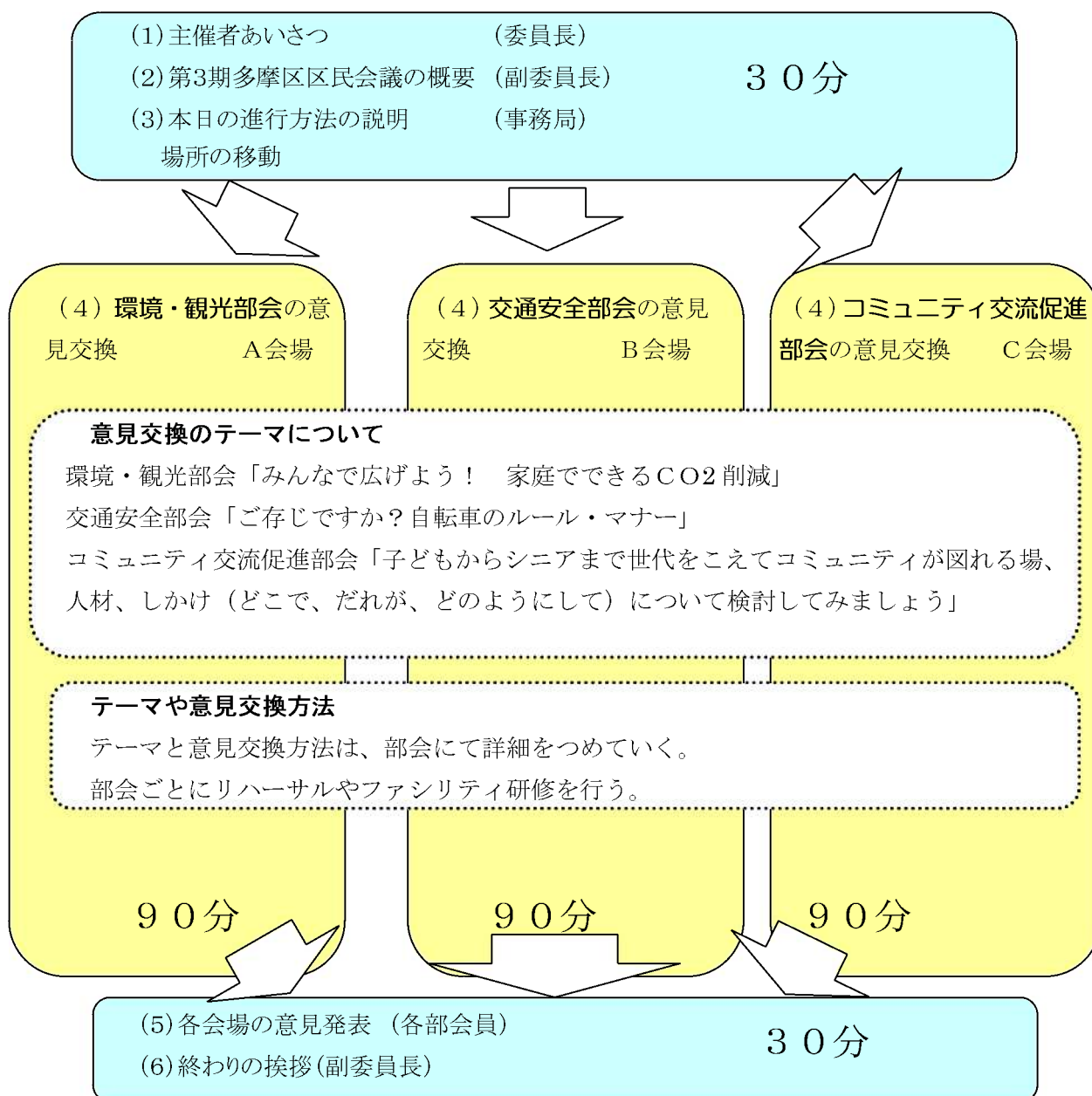
1 目的

第3期区民会議の審議内容について区民の皆さんへ周知を図るとともに、地域課題について共に考える機会とする。また、区民と意見交換を行うことにより、各審議テーマの提言案へ区民の意見を取り入れていく。

2 日時 平成23年10月29日(土) 13:30~16:00

3 会場 多摩区役所11階会議室

4 フォーラムの流れについて



5 役割について

部会（会場）ごとに座長、書記、発表者を区民会議委員から役割分担を行い進行する。

6 内容・タイムスケジュール

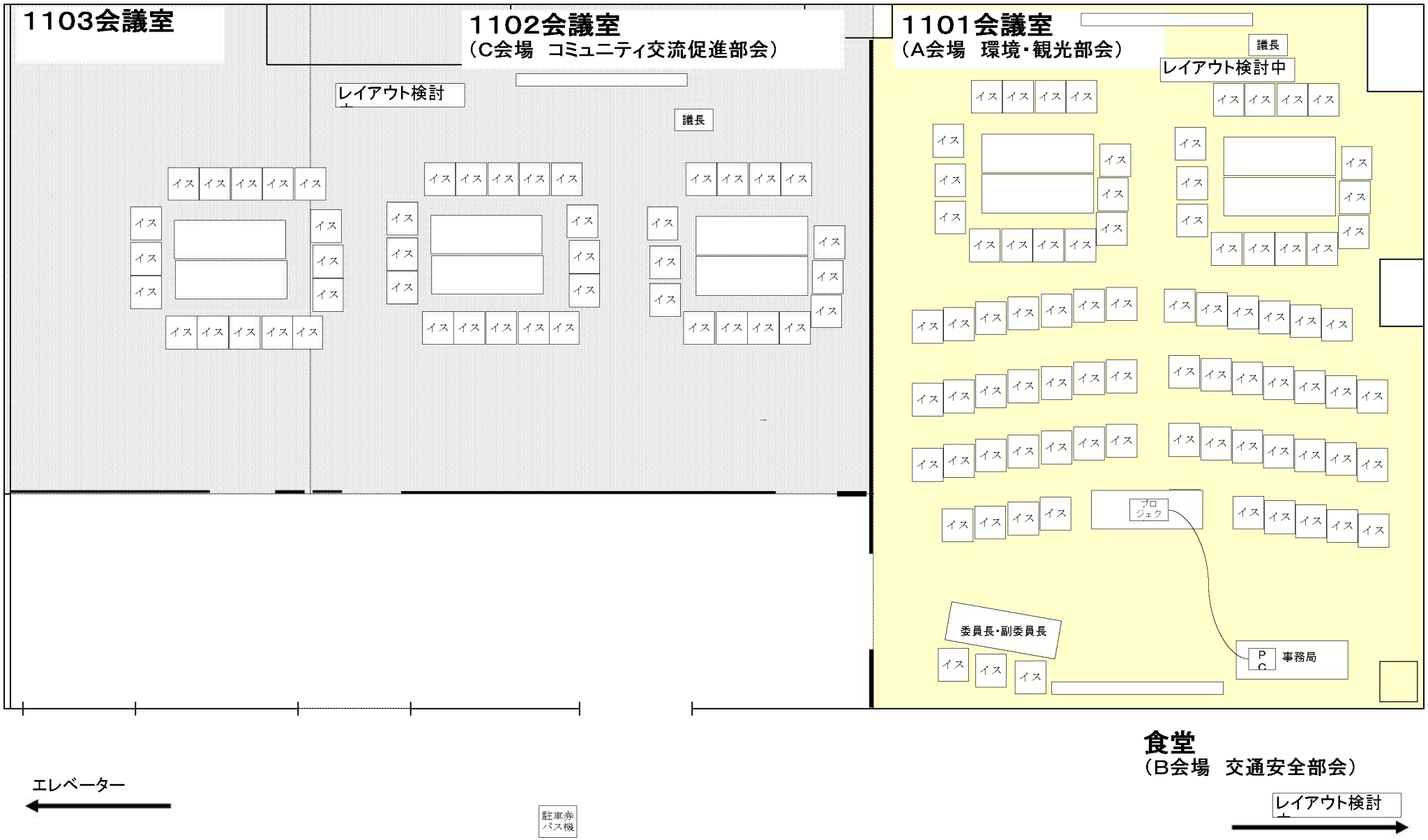
内 容	担 当	時間配分	時間割
(1)主催者あいさつ	池野委員長	5分	13:30 13:35
(2)第3期多摩区区民会議の概要	副委員長	10分	13:35 13:45
(3)本日の進行方法の説明 (区民会議全体構成の説明)	事務局	5分	13:45 13:50
※希望する課題発表に応じて部屋を移動する			13:50 14:00
(5)テーマ別意見交換			
①環境・観光部会	各部会員	各部会により、検討 (内容) 概要説明、意見発表、意見交換、部会の意見発表 (実施方法) ワークショップ	14:00 15:30
②交通安全部会			14:00 15:30
③コミュニティ交流促進部会			14:00 15:30
※元の部屋へ移動する			15:30 15:40
(6)各部会の意見発表	各部会員	15分	15:40 15:55
(7)締めあいさつ	副委員長	5分	15:55 16:00
全体終了予定時刻 16:00			

7 広報について

- 市政だより 10月1日号
- 多摩区役所ホームページへの掲載
 - ・ホームページ上での意見募集
- 区民会議ニュースの町内会回覧
- 関係団体へ案内チラシの送付
 - ・委員 20人×20枚=400枚 追加があれば随時
 - ・関係団体へのチラシ送付 500枚
- 行政機関へのチラシの配下 1,000枚

多摩区区民会議フォーラムレイアウト図案

資料4-2



区民会議ニュースの作成について

1 趣旨

フォーラムの開催及び、それぞれの部会で具体的なテーマに沿った審議内容について、区民会議ニュースを作成し、区民の区民会議に対する認知度を高め、審議状況を区民に周知を図ります。

2 区民会議ニュースの形態と時期について

(1)発行形態について

○A4 4ページ

○町内会・自治会による回覧

(2)発行スケジュールについて

8月22日(月)～8月31日(水) 事務局にて原案作成

8月31日(水)～9月 9日(金) 区民会議委員へ校正を依頼

9月 9日(金)～9月16日(金) 事務局での修正

9月16日(金)～9月22日(木) 印刷・発送準備

9月25日(日) 町内会・自治会到着

(3)レイアウトについて

<p>1 P 表紙 ○タイトル ○区民会議とは ○フォーラムの告知</p>	<p>2 P 環境・観光部会 ○部会の目的 ○部会の経過 区民会議スケジュール</p>	<p>3 P 交通安全部会 ○部会の目的 ○部会の経過 区民会議スケジュール</p>	<p>4 P コミュニティ交流促進部会 ○部会の目的 ○部会の経過 委員名簿</p>
---	--	---	---

多摩区 区民会議 フォーラム

平成22年7月にスタートした第3期多摩区区民会議は、3つの専門部会で会議やフィールドワークを重ねてきました。審議内容についてフォーラムを開催し、区民の皆さんと意見交換を行います。

区民会議とは

暮らしやすい地域社会をめざして区民のみなさんが中心となって、参加と協働により、地域社会の課題の解決を図るために調査審議をする会議です。

日時 平成23年 **10月29日(土)**

午後1時30分～4時

第1部：午後1時30分～ 全体説明

第2部：午後2時～4時 テーマ別意見交換 下記テーマを
同時開催

会場 多摩区役所11階会議室 **入場無料・申込み不要です**

〈テーマ〉

「みんなで広げよう! 家庭でできるCO2削減」

限りある緑や資源を「未来を担う子どもたちにつなげる」ために、「区民一人一人が身近にできるエコ」を広げていくために一緒に考え話し合ひましょう。

家庭でできるエコについては、様々な取組がありますが、取り組めない理由や、どうすれば取り組む人が増えるか話し合ひます。【環境・観光部会】



「ご存じですか?自転車のルール・マナー」

普段身近な自転車も、ルール・マナーを守らないで運転していると重大な事故につながる可能性があります。自転車利用者の方へ自転車のマナーを周知・啓発する方法について、みなさんの意見を聞かせてください。【交通安全部会】



「子どもからシニアまで世代をこえてコミュニティが図れる場、人材、しかけ(どこで、だれが、どのようにして)について検討してみましよう」

絆や安心を育むためには、地域における交流が大切です。コミュニティ交流の促進をテーマに、コミュニティを活性化する方法について、みなさんの意見を聞かせてください。【コミュニティ交流促進部会】



主催 多摩区区民会議
(事務局:多摩区役所企画課)

問合せ 多摩区役所企画課



多摩区区民会議ニュース

発行：多摩区区民会議(事務局：多摩区役所企画課) Tel:044-935-3147 Fax:044-935-3391 E-mail:71kikaku@city.kawasaki.jp 第3号

コミュニティ交流促進部会での審議

部会の目的

核家族化や単身世帯の増加が進み、人と人とのつながりが希薄になっており、安全・安心、子育て支援、高齢社会への対応など地域ぐるみでの取組みが必要になっています。これらの問題解決のため、世代間交流を行うなどして、コミュニティの活性化を目指します



部会の審議状況

部会では、身近なコミュニティ交流の場について、どのような施設があり、どのような目的で利用できるのかの調査を行い、「多摩区コミュニティ施設MAP」を作成しました。

そのうえで、コミュニティ交流の「場」について有効活用の事例を調査するため、フィールドワークという形で、民間の施設や公的施設へ実際に行き、利用状況や運営の現況などについて施設の方からお話を伺い、調査をしました。

今後はこれらの調査結果を参考にしながら、既存の公的施設の有効活用の方法を考え、それに必要とされる人材やコミュニティが活性化するためのしかけについて、引き続き検討していきます。



民間の施設へ伺いフィールドワークをしました

フォーラムでの意見交換

「子どもからシニアまで世代をこえてコミュニティが図れる場、人材、しかけ(どこで、だれが、どうして)について検討してみましよう」

絆や安心を育むためには、地域における交流が大切です。コミュニティ交流の促進をテーマに、地域コミュニティを活性化する方法について、みなさんの意見を聞かせてください。

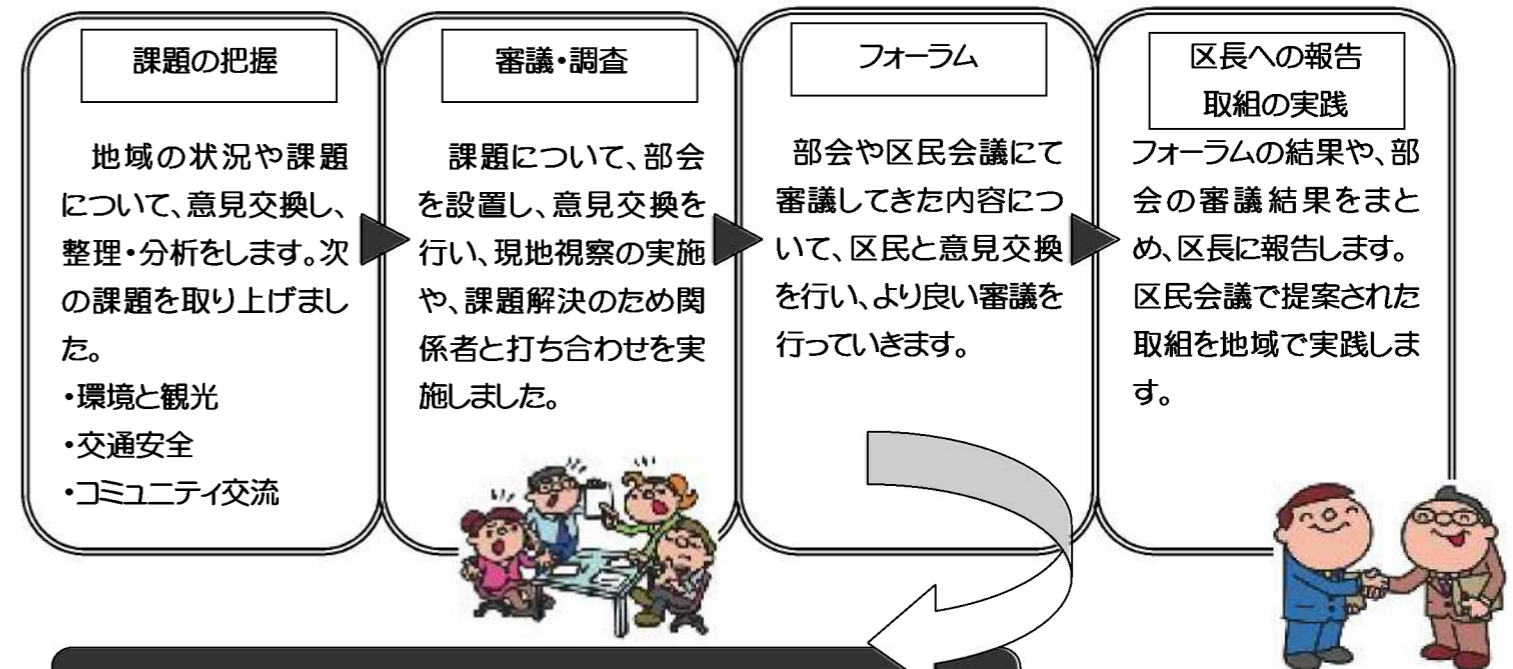


区民会議にてフォーラムを開催！

-審議内容について意見交換を行います-

区民会議とは

暮らしやすい地域社会をめざして区民のみなさんが中心となって、参加と協働により、地域社会の課題の解決を図るために調査審議をする会議です。



区民会議フォーラムを開催

日時 平成23年10月29日(土)
午後1時30分～4時

第1部：午後1時30分～ 全体説明

第2部：午後2時～4時 テーマ別意見交換

会場 多摩区役所11階会議室 入場無料・申込み不要

〈テーマ(詳細は、各部会のページを参照)〉

「みんなで広げよう! 家庭でできるCO2削減」 環境・観光部会

「ご存じですか?自転車のルール・マナー」 交通安全部会

「子どもからシニアまで世代をこえてコミュニティが図れる場、人材、しかけ(どこで、だれが、どのようにして)について検討してみましよう」 コミュニティ交流促進部会

第3期多摩区区民会議委員紹介 私たち、20名の委員で調査・審議をしています。

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| ◎池野 廣：区長推薦 | 関 喜範：セレサ川崎農業協同組合 |
| ○石橋 吉章：多摩区まちづくり協議会 | 辻野 勝行：市民公募 |
| 井出 正彦：登戸土地区画整理事業
まちづくり推進協議会 | ☆戸高 仁子：かわさきかえるプロジェクト |
| ■稲田 光世：多摩区子ども総合支援連携会議 | 西山 英子：多摩区文化協会 |
| 江藤 文雄：多摩区商店街連合会 | ○初田 温子：市民公募 |
| □大津 努：多摩区社会福祉協議会 | 原寫美智子：多摩区地域教育会議 |
| 清宮 明：多摩防犯協会 | △原田 弘：多摩交通安全協会 |
| 栗田 茂：多摩区観光推進協議会 | ★本多 正典：市民公募 |
| 国保 久光：川崎市医師会多摩区医師会 | 丸 淳二：多摩区・3大学連携協議会 |
| 櫻井 博朗：区長推薦 | ▲吉田 輝久：多摩区町会連合会 |

◎委員長(企画部会長) ○副委員長(企画副部会長) ☆環境・観光部会長 ★環境・観光副部会長
△交通安全部会長 ▲交通安全副部会長 □コミュニティ交流促進部会長 ■コミュニティ交流促進副部会長

環境・観光部会での審議

部会の目的



(観光) これからの世代へ多摩区の魅力を引き継ぎ、郷土愛や歴史の継承を地域で行っていくために必要なことが何か調査を行います。
(環境) 身近なエコに取り組む多摩区を目指して、「家庭からの地球温暖化防止」を行っていくために必要なことが何か調査を行います。

部会の審議状況 (観光)

部会での審議の他に下記のとおり打ち合わせなどを行っています。
○登戸駅から向ヶ丘遊園駅間のフィールドワークを行い、多摩区の現状を確認しました。
○観光について専門家を招き、観光講座を部会で実施しました。これからの観光の方向性について、意見交換を交えながら学びました。



部会の審議状況 (環境)

部会での審議の他に下記のとおり打ち合わせなどを行っています。
○川崎市で温暖化防止の活動を行っている、川崎市地球温暖化防止活動推進センターを訪問しました。
○実践的な活動を行っている地球環境温暖化防止推進員と打ち合わせを行い、多摩



川崎市地球温暖化防止活動推進センターにて

フォーラムでの意見交換

「みんなで広げよう! 家庭でできるCO2削減」

限りある緑や資源を「未来を担う子どもたちにつなげる」ために、「区民一人一人が身近にできるエコ」を広げていくために一緒に考え話し合ひましょう。

家庭でできるエコについては、様々な取組がありますが、取り組めない理由や、どうすれば取り組む人が増えるか話し合ひます。



交通安全部会での審議

部会の目的

交通安全部会では、安全・安心なまちづくりを推進するため、身近な課題として、自転車の運転が重大な事故につながる可能性があることから、自転車のルールを再度確認し、交通マナーの向上及び自転車事故の防止を目指します。



部会の審議状況

自転車安全利用5則や平成20年6月に改正された自転車の新しいルールが自転車利用者に十分認知されていない現状を課題として把握し、ルールを区民へ効果的に周知・啓発するために、市・警察などで作成しているチラシをイベント等にあわせて配布することとしました。チラシの配布が可能なイベントにおいて啓発をはかっていきます。

～自転車安全利用5則～

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る (飲酒運転・二人乗り・並進の禁止)
- ⑤子どもはヘルメットを着用

そのほか、チラシの配布以外の方法でアピールをする方法として、スクエアード・ストレート (恐怖を直視させる) 方式による交通安全教室の実施や広報活動の充実などについて検討しています。



フォーラムでの意見交換

「ご存じですか? 自転車のルール・マナー」

普段身近な自転車も、ルール・マナーを守らないで運転していると重大な事故につながる可能性があります。自転車利用者の方へ自転車のマナーを周知・啓発する方法について、みなさんの意見を聞かせてください。



第3期多摩区区民会議のスケジュール

H22. 7月	8月	9・10月	11月	11月～H23. 1月	2月	3・4月	5月	7・8月	8月	10月	11～12月	3月
第3期 区民会議 発足	第1回 全体会議	①②環境・観光 ①交通安全 ①コミュニティ	第2回 全体会議	③④環境・観光 ②③交通安全部会 ②③コミュニティ	第3回 全体会議	⑤環境・観光 ④交通安全 ④コミュニティ	第4回 全体会議	⑥⑦環境・観光 ⑤⑥交通安全 ⑤⑥コミュニティ	第5回 全体会議	フォーラム	意見の 集約	区長 報告

環境・観光→環境・観光部会 交通安全→交通安全部会 コミュニティ→コミュニティ交流促進部会

①、②、③、、、、部会の回数

